

総括

＜主な集団検診・検査受診者数＞

市町村、事業所等の委託を受け、検診・検査事業を弘前大学大学院医学研究科、保健所、医師会及び医療機関の協力・指導のもとに次のとおり実施した。

前年度と比較し、検診の分野では肺がん検診、胃がん検診、子宮がん検診、乳がん検診、前立腺がん検診等で減少が見られ、全体では439人の減少となった。また、受託検査等では、全体で1,822件の増加となった。

検診及び検査等総括表(総合健診センター及び附属あおり人間ドックセンター及び附属あおり健康管理センター)

年度 検診等項目	24	25	26	27	28	対前年度増減
1 結核検診	144,776	146,499	147,871	151,261	151,088	△ 173
2 肺がん検診	83,722	86,664	89,435	90,742	90,641	△ 101
3 特定健康診査等	52,629	55,065	57,082	58,070	58,410	340
4 胃がん検診	81,316	83,750	84,201	85,571	84,100	△ 1,471
5 子宮がん検診	39,381	40,379	41,195	40,025	39,575	△ 450
6 乳がん検診	25,213	26,684	26,003	26,869	26,040	△ 829
7 大腸がん検診	93,612	98,176	99,796	102,853	103,425	572
8 前立腺がん検診	23,553	24,373	26,385	27,083	26,688	△ 395
9 健康保険協会管掌健診等	18,843	19,635	20,247	21,234	21,642	408
10 定期健康診断	69,042	67,142	67,597	67,678	70,082	2,404
11 学校心臓病検診	12,373	12,428	12,005	11,892	11,423	△ 469
12 骨密度測定検診	8,154	8,678	10,043	9,154	8,769	△ 385
13 腹部超音波健診	9,844	10,359	10,483	10,757	10,907	150
14 人間ドック	4,208	4,536	4,695	4,920	4,880	△ 40
小 計	666,666	684,368	697,038	708,109	707,670	△ 439
15 検査受託検診	266	256	262	218	0	△ 218
16 細胞診受託検査	25,799	25,647	24,476	24,999	27,090	2,091
17 胃がんフィルム受託読影	*	*	*	*	*	*
18 特定保健指導	1,373	1,930	2,261	2,450	2,399	△ 51
小 計	27,438	27,833	26,999	27,667	29,489	1,822
合 計	694,104	712,201	724,037	735,776	737,159	1,383

検診及び検査等総括表(附属あおり健康管理センター)

年度 検診等項目	24	25	26	27	28	対前年度増減
1 健康保険協会管掌健診	12,039	11,930	11,880	12,095	12,394	299
2 定期健康診断	7,129	7,165	7,315	7,736	7,943	207
3 その他保険者の特定健康診査	281	372	380	420	410	△ 10
4 ドック	734	787	643	641	643	2
合 計	20,183	20,254	20,218	20,892	21,390	498

* 平成20年度から政府管掌保険生活習慣病予防健診が全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診に改まった

地域検診受診者数年次推移

年度 検診等項目	24	25	26	27	28	対前年度増減
1 結核検診	43,160	45,335	47,453	49,758	49,848	90
2 肺がん検診	63,895	66,835	69,238	70,664	70,452	△ 212
3 特定健康診査等	52,629	55,065	57,082	58,070	58,410	340
4 胃がん検診	49,651	51,455	52,032	53,110	51,531	△ 1,579
5 子宮がん検診	35,046	35,918	36,887	35,429	35,090	△ 339
6 乳がん検診	21,135	22,478	21,893	22,510	21,672	△ 838
7 大腸がん検診	61,145	64,844	66,253	68,053	67,177	△ 876
8 前立腺がん検診	17,206	17,729	19,674	20,220	19,585	△ 635
9 骨密度測定検診	4,704	5,119	6,516	5,631	5,565	△ 66
10 腹部超音波健診	178	204	287	237	359	122
合 計	348,749	364,982	377,315	383,682	379,689	△ 3,993

職域検診受診者数年次推移

年度 検診等項目	24	25	26	27	28	対前年度増減
1 結核検診	101,616	101,164	100,418	101,503	101,240	△ 263
2 肺がん検診	18,827	19,829	20,197	20,078	20,189	111
3 胃がん検診	31,665	32,295	32,169	32,461	32,569	108
4 子宮がん検診	4,335	4,461	4,308	4,596	4,485	△ 111
5 乳がん検診	4,078	4,206	4,110	4,359	4,368	9
6 大腸がん検診	32,467	33,332	33,543	34,800	36,248	1,448
7 前立腺がん検診	6,347	6,644	6,711	6,863	7,103	240
8 健康保険協会管掌健診等	18,843	19,635	20,247	21,234	21,642	408
9 定期健康診断	69,042	67,142	67,597	67,678	70,082	2,404
10 学校心臓病検診	12,373	12,428	12,005	11,892	11,423	△ 469
11 骨密度測定検診	3,450	3,559	3,527	3,523	3,204	△ 319
12 腹部超音波健診	9,666	10,155	10,196	10,520	10,548	28
13 人間ドック	4,208	4,536	4,695	4,920	4,880	△ 40
小計	316,917	319,386	319,723	324,427	327,981	3,554
13 検査受託検診	266	256	262	218	0	△ 218
14 細胞診受託検査	25,799	25,647	24,476	24,999	27,090	2,091
15 胃がんフィルム受託読影	*	*	*	*	*	*
小計	26,065	25,903	24,738	25,217	27,090	1,873
合計	342,982	345,289	344,461	349,644	355,071	5,427

* 附属あおもり健康管理センター受診者数は平成19年度から加算している

定期健康診断受診者数年次推移（職域再掲）

年度 検診等項目	24	25	26	27	28	対前年度増減
定期健康診断						
Aコース	13,203	13,412	13,629	13,739	13,700	△ 39
Bコース	*	*	*	*	*	
Cコース	43,758	43,160	43,911	43,693	44,873	1,180
その他	12,081	10,570	10,057	10,246	11,509	1,263
合計	69,042	67,142	67,597	67,678	70,082	2,404

学校保健受診者数年次推移

年度 検診等項目	24	25	26	27	28	対前年度増減
結核検診（職域再掲）	19,575	18,776	18,496	17,997	18,442	445
尿検査	3,583	2,398	2,371	2,544	2,676	132
貧血検査	53	51	51	46	50	4
心電図検査（職域再掲）	12,373	12,428	12,005	11,892	11,423	△ 469
若年者骨検診	550	544	552	533	503	△ 30
合計	36,134	34,197	33,475	33,012	33,094	82

特定保健指導受診者数年次推移

年度 検診等項目	24	25	26	27	28	対前年度増減
動機付け支援	633	963	1,102	1,171	1,169	△ 2
積極的支援	740	967	1,159	1,279	1,230	△ 49
合計	1,373	1,930	2,261	2,450	2,399	△ 51

附属あおもり人間ドックセンター受診者数年次推移（職域再掲）

年度 検診等項目	24	25	26	27	28	対前年度増減
一日ドック簡易コース	497	485	553	558	492	△ 66
一日ドック標準コース	2,561	2,765	2,888	3,080	3,086	6
二日ドック	107	108	134	132	110	△ 22
その他	1,043	1,178	1,120	1,150	1,192	42
合計	4,208	4,536	4,695	4,920	4,880	△ 40
再掲						
肺がん検診	4,181	4,514	4,668	4,893	4,843	△ 50
胃がん検診	3,990	4,273	4,373	4,564	4,466	△ 98
子宮がん検診	1,438	1,526	1,536	1,639	1,524	△ 115
乳がん検診	1,704	1,820	1,801	1,896	1,859	△ 37
大腸がん検診	4,097	4,445	4,583	4,814	4,780	△ 34
前立腺がん検診	2,374	2,550	2,658	2,756	2,797	41
骨密度測定検診	1,849	2,005	2,063	2,198	2,101	△ 97
腹部超音波健診	4,200	4,529	4,682	4,908	4,860	△ 48

健康保険協会管掌健診等年次推移（職域再掲）

年度	24	25	26	27	28	対前年度増減
検診等項目						
全国健康保険協会管掌健康 保険生活習慣病予防健診	14,756	15,105	15,156	15,765	16,257	492
その他保険者の特定健康診査	3,808	4,172	4,667	4,971	4,825	△ 146
合 計	18,564	19,277	19,823	20,736	21,082	346

受託検査者数年次推移（職域再掲）

年度	24	25	26	27	28	対前年度増減
検診等項目						
青森市健康度測定検査	135	117	100	94	0	△ 94
若年健康診査	131	139	162	124	119	△ 5
依頼細胞診検査	25,799	25,647	24,476	24,999	27,090	2,091
胃がん検診受託読影	*	*	*	*	*	*
合 計	26,065	25,903	24,738	25,217	27,209	1,992

* 平成20年度からレディース検診を若年者健康診断と改めた

附属あおり健康管理センター受診者数年次推移（職域再掲）

年度	24	25	26	27	28	対前年度増減
検診等項目						
全国健康保険協会管掌健康 保険生活習慣病予防健診	12,039	11,930	11,880	12,095	12,394	299
日帰り人間ドック	734	787	643	641	643	2
その他保険者の特定健康診査	281	372	380	420	410	△ 10
小 計	13,054	13,089	12,903	13,156	13,447	291
Aコース	1,677	1,650	1,633	1,687	1,714	27
Bコース	*	*	*	*	*	*
Cコース	5,403	5,450	5,621	5,950	6,122	172
その他	49	65	61	99	107	8
定期健康診断 小計	7,129	7,165	7,315	7,736	7,943	207
合 計	20,183	20,254	20,218	20,892	21,390	498
再掲						
結核検診	18,409	19,387	19,426	20,122	20,545	423
肺がん検診	1,000	999	862	858	875	17
胃がん検診	11,685	11,784	11,366	11,727	11,927	200
大腸がん検診	13,355	13,357	13,177	13,459	13,706	247
子宮がん検診	1,325	1,265	1,169	1,289	1,327	38
乳がん検診	931	928	872	984	1,039	55
前立腺がん検診	1,827	1,896	1,832	1,856	1,932	76
腹部超音波健診	3,381	3,470	3,367	3,419	3,521	102

<各種検診・検査等別実施状況>

1 結核検診

検診車10台による出張検診とセンター診療所、附属あおり健康管理センター及び附属あおり人間ドックセンターで、原則として65歳以上の者を対象に実施した。受診者は、市町村（一般住民）49,848人、事業所71,652人、学校関係18,442人（高校生11,358人、大学生5,805人、その他1,279人）、施設11,146人、計151,088人で、前年度より173人の減少となった。なお2,714人が要精検となり、精密検査結果は、住民検診での精検受診率が82.4%、職域検診での精検受診率が68.4%で主な発見疾患は、結核要医療5人、結核治癒33人、肺がん4人、肺がん疑い58人、他悪性腫瘍9人などであった。

2 肺がん検診

原則として40歳以上の者を対象とするX線間接撮影をベースとし、50歳以上のハイリスク者には喀痰細胞診検査を併せて実施した。

X線間接撮影 受診者は市町村（一般住民）70,452人、事業所20,189人の計90,641人で前年度より101人の減少となった。受診者の2.5%に当たる2,301人が要精検となり精検受診率は90.0%であった。主な疾患は肺がん66人、肺がん疑い51人などであった。

喀痰細胞診検査 受診者は市町村（一般住民）1,223人、事業所1,241人の計2,464人で前年度より249人の減少となった。受診者の0.5%に当たる13人が要精検となった。精検受診率は100%であった。主な疾患は、肺がん6人、肺がん疑い2人であった。

3 特定健康診査等

健診車5台、機器運搬車4台で、市町村の保健センター等とセンター診療所で原則として40歳以上の者を対象に実施した。受診者（一般住民）は58,410人で前年度より340人の増加となった。なお、受診者のうち要医療は12,313人（21.1%）、医療継続は34,223人（58.6%）、要指導11,002人（18.8%）となった。

4 胃がん検診

検診車9台とセンター診療所及び附属あおもり人間ドックセンター、附属あおもり健康管理センターで原則として40歳以上の者を対象に実施した。受診者は、市町村(一般住民)51,531人、事業所32,569人の計84,100人で前年度より1,471人の減少となった。なお、受診者の8.4%に当たる7,069人が要精検となった。精検受診率は82.5%で主な発見疾患は胃がん90人、胃がん疑い20人などであった。

5 子宮がん検診

検診車3台とセンター診療所及び附属あおもり人間ドックセンター、附属あおもり健康管理センターで、原則として20歳以上隔年を対象とする検診をベースとし、40歳以上のハイリスク者の希望者には子宮体がん検診を実施した。子宮頸がん検診受診者は、市町村(一般住民)35,090人、事業所4,485人の計39,575人で、前年度より450人の減少となった。なお、受診者の1.9%に当たる755人が要精検となった。子宮体がんは、頸がん受診者39,575人の0.5%に当たる181人に実施し、要精検は1.1%に当たる2人であった。精検受診率は50.0%で主な発見疾患は子宮がん1人であった。

6 乳がん検診

検診車3台とセンター診療所及び附属あおもり人間ドックセンター、附属あおもり健康管理センターで原則として30歳以上を対象とし、乳がん検診を実施した。実施方法として、40~59歳はマンモグラフィ+視触診、60歳~はマンモグラフィのみ、30~39歳は視触診のみで医師の指示でマンモグラフィを併用した。受診者は、市町村(一般住民)21,672人事業所4,368人の計26,040人で、前年度より829人の減少となった。なお、受診者の5.4%に当たる1,411人が要精検となった。精検受診率は92.8%で主な発見疾患は乳がん71人であった。

7 大腸がん検診

原則として、40歳以上の者を対象にMPA法による便潜血検査(2日法)で実施した。受診者は、市町村(一般住民)67,177人、事業所36,248人の計103,425人で前年度より572人の増加となった。なお、受診者の5.5%に当たる5,706人が要精検となった。精検受診率は78.8%で主な発見疾患は大腸がん153人、大腸がん疑い18人などであった。

8 前立腺がん検診

原則として、50歳以上の者を対象に実施した。受診者は、市町村19,585人と事業所7,103人の計26,688人で、前年度より395人の減となった。なお、受診者の4.2%に当たる1,125人が要精検となった。精検受診率は64.6%で主な発見疾患は前立腺がん99人、前立腺肥大308人などであった。

9 全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診

社会保険健康事業団の委託を受け前年度16,406人より494人増の16,900人に実施し、その30.8%に当たる5,202人が要医療となった。

特定健康診査

職域を対象に、保険者からの委託を受け特定健康診査を4,825人に実施し、受診者の23.4%に当たる1,128人が要医療となった。

10 定期健康診断

事業所の従業員等を対象にコース別に実施した。Aコースで13,700人、Cコースで44,873人、コース外で11,509人。特に労働安全衛生法(35歳と40歳以上)の検査項目を満たしているCコースで1,180人の受診増となった。前年度に比べて、全体で2,404人の増となった。受診者の17.7%に当たる12,434人が異常なし、17.8%に当たる12,487人が医療継続、22.1%に当たる15,504人が要医療、42.3%に当たる29,657人が要指導となった。

Aコース 34歳以下の者及び36歳以上39歳以下の者を対象とする。
(胸部X線間接撮影・身長・体重測定・視力検査・聴力検査・血圧測定・尿検査・聴打診)

Cコース 35歳の者及び40歳以上の者を対象とする。
(胸部X線間接撮影・身長・体重測定・視力検査・聴力検査・血圧測定・尿検査・聴打診・心電図検査・貧血検査・肝機能検査・血中脂質検査)

11 学校心臓病検診(心電図)

受診者は、11,423人で前年度より469人の減となり、要精検は1.49%の170人、要観察は0.48%の55人となった。

12 骨密度(骨粗鬆症)検診

DXA法(前腕骨骨塩量測定)及び超音波法(踵骨骨量測定)で実施した。

DXA法 市町村(一般住民)4,263人、事業所903人、附属人間ドックセンター2,101人の計7,267人で前年度より347人の減少となった。なお、受診者の7.8%に当たる569人が要精検となった。

超音波法 市町村(一般住民)1,302人、事業所200人、若年者503人の計2,005人で、前年度より68人の減少となった。なお、受診者の7.83%に当たる157人が要精検となった。

精検受診率は61.6%で主な発見疾患は骨粗鬆症243人などであった。

13 腹部超音波健診

今年度2村(六ヶ所村、佐井村)から住民健診での実施依頼があり359人に実施し、その8.9%に当たる32人が要精検となった。精検受診率は75.0%で主な発見疾患は胆嚢結石症10人、胆管細胞がん1人、胆のうポリープ3人、肝血管腫2人などであった。

各事業所及び個人受診者で前年度10,520人より28人増加の10,548人に実施し、その10.4%に当たる1,097人が要精検となった。精検受診率は62.2%で主な発見疾患は腎細胞がん1人、肝血管腫159人、胆嚢結石症148人、腎嚢胞97人、肝嚢胞67人、胆嚢ポリープ65人などであった。

14 人間ドック

一日ドック 各事業所の委託を受け前年度558人より66人減少の492人に実施し、37.6%に簡易コース 当る185人が要精検となり、30.3%に当る149人が要指導となった。

一日ドック 各事業所の委託を受け前年度3,080人より6人増加の3,086人に実施し、38.0%に標準コース 当る1,172人が要精検となり、26.9%に当る831人が要指導となった。

二日ドック 各事業所の委託を受け前年度132人より22人減少の110人に実施し、40.9%に当る45人が要精検となり、19.1%に当る21人が要指導となった。

その他 各事業所の委託を受け前年度1,150人より42人増加の1,192人に実施し、34.7%に当る414人が要精検となり、23.3%に当る278人が要指導となった。

15 受託検査

ア 社会保険健康事業団、青森市及び各市町村、事業所から委託を受け次のとおり検診、検査を実施した。

若年健康診査

各市町村の委託を受け前年度102人より11人増加の113人に実施し、その33%に当たる38人が要精検となった。

イ 弘前大学医学部附属病院及び県立中央病院などの各公立病院並びに関係医療機関からの委託を受け、婦人科、呼吸器科、体腔液及びその他の細胞診検査を27,090件実施し、前年度より2,091件の増加となった。

ウ 特定保健指導

県内10市町村国保で動機付け支援418人と積極的支援246人、事業所健保19ヶ所で動機付け支援751人と積極的支援984人に実施した。なお、保健指導受診人員は前年度より51人少なかった。

附属あおもり健康管理センター（再掲）

(1) 全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診

全国健康保険協会の委託を受け被保険者を対象に、生活習慣病予防健診と付加健診、子宮がん検診、乳がん検診を併せて実施した。被保険者12,394人が受診し前年度より299人の増加となった。

(2) 定期健康診断等

各事業所の従業員等を対象にAコース1,714人、Cコース6,122人、コース外107人、合計7,943人を実施し、前年度より207人の増加となった。

(3) ドック

共済組合健康保険等の契約事業所に対し、日帰りドックを643人実施し前年度より2人の増加となった。

(4) その他保険者の特定健康診査

職域を対象に、保険者からの委託を受け特定健康診査を410人に実施し、前年度より10人の減少となった。